

第7回介助技術講習会アンケート結果

H. 27. 01. 31

参加状況

参加者	23
アンケート	22
回収率(%)	95.65

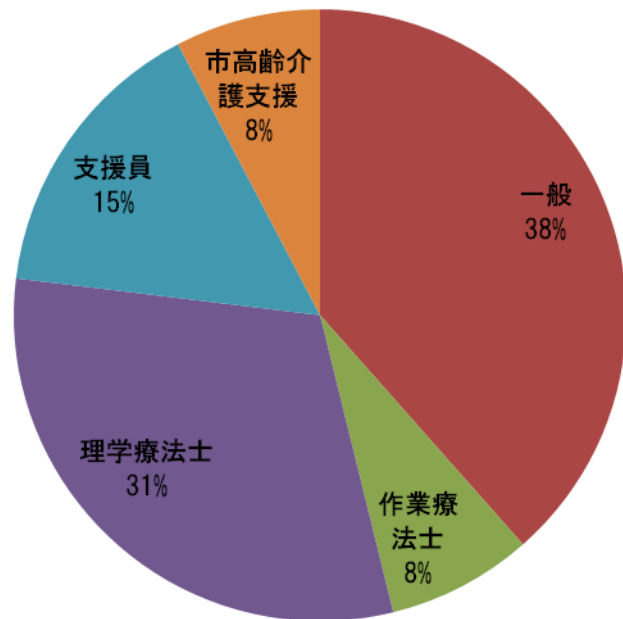
男女比

男性	7
女性	15

年代

20代	4
30代	1
40代	1
50代	1
60代	6
70代	9

職種



職種

一般	5
作業療法士	1
理学療法士	4
支援員	2
市高齢介護支援	1
看護師	2

参加のきっかけ

センターからの案内	16
水俣市報	1
芦北町報	2
津奈木町報	0
その他	3

その他の内容

職員からの口コミ	1
知人に聞いて	1
友人の誘い	1

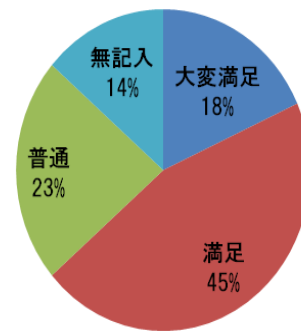
満足度

大変満足	4
満足	10
普通	5
不満	0
無記入	3

今後も参加したいか

はい	18
いいえ	1
無記入	3

満足度



【感想】

【内容について】

一寸と考えていることとピントが違った

身近な話題のほうが良かった

実際に体験できたので良かった

実際に装着しないと分からないことがたくさん分かって面白かった

全てのロボットを体験できなかったのもまた機会があれば体験してみたい

HAL が素晴らしいロボットスーツであることを痛感した

実演も踏まえての講習だったので分かりやすかった

HAL の導入により ADL が維持され訓練によって日常生活が保たれることの大切さを知った

実際に体験し、必要以上に力を入れずにできたことに感動した

【その他】

早く保険が適用されることを願う

安価に早く市販されるようになれば農作業用に(腰用)楽だと思った

今後、介護分野でもこのようなロボット導入は絶対必要になると思う

価格や手軽に使えるものが今から開発されることを期待する

保険が適用されて費用が抑えられることを願う

国水研が実際に利用し成果を出していることをもっと多くの水俣、芦北の市民に知って欲しいと思った

安価になり介護に普及できると楽になりそう

【講習会への要望】

必要な時はいつでも、どこでも同様な講習会を開催していただけるのか？

ネットを利用した見守り、介護予防、生活支援など

リハビリ栄養

施設でも講習会を望む